

逗子ロータリークラブ Weekly Report

2014-2015 No.8 2014年8月28日

本日の進行 (12:30)

松井 一郎 会員
「公共イメージ エンドポリオナウ 地区のイメージ」
一次回のお知らせ
9月4日(木) (12:00 集合)
渡辺治夫ガバナー
「公式訪問」

会 長◆藤吉一哉
会長以外◆桐田吉彦
副会長◆三宅 謙
幹 事◆葉山太一
S A A◆山本由夫
会 計◆市川 浩
直前会長◆石田 隆
会報委員長◇宝子山泰久

例会日:第1・2・4木曜日 12:30
第3木曜日 18:30
第5木曜日 18:00
例会場:「カンティーナ」
逗子市新宿 1-3-35
TEL: 046-870-6440
事務所:逗子市逗子 1-9-26
萬屋ビル 2F
TEL&FAX: 046-873-0226



E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: http://www.zushi-rc.com/

— 2539 回 例会記録

2014年8月21日 —



藤吉一哉 会長の時間

★今日は楽しんで頂けましたか。ここ八景島シーパラダイスは、首都圏にあって東京湾が一望できる素晴らしい環境に加え、水族館のみならず色々なアトラクション設備の整ったアミューズメントパークであることは、皆様もご存じだと思います。

シーパラの特長のもう一つに「食育」という考え方があります。これは、来場いただいたお客様、特に子供たちに、魚を採る、触るそしてそれを食することで命の大事さを体感してもらう事だそうです。物があふれ飽食といわれる今の時代にとっても大事な考え方であると思います。

報告

- ・ガバナー月信
- ・9月0-列-レト:1ドル102円
- ・2015年サンパウロ国際大会案内
- ・国際ソロプチミスト逗子葉山より会報

8月 誕生・結婚記念日のお祝い

本人: 橘 武、湊屋孝之、山本三津子、徳永淳二
典様: 福嶋三千子(謙之輔)、岩瀬尚美(浩人)、
徳永理恵(淳二)、宝子山澄子(泰久)
結婚: 長野賢太郎・実生 (敬称略)

■ニコニコBOX 本日合計 ¥42,000 累計¥273,000

藤吉君…八景島シーパラダイス・寿司パラへ、ようこそ。
大野君…ようこそ八景島へ。
匂坂君…納涼家族同伴例会、ご参加ありがとうございます。
山本(由)君…親睦委員会納涼同伴例会ありがとう。
三宅君…親睦委員会の皆様、お世話になります。
鈴木(安)君…親睦委員会ご苦労様。このくそ暑い中良くやっています。
橘(武)君…親睦委員会ご苦労様。
菊池君…家族例会設営ありがとうございます。
長野君…藤吉会長、大野親睦委員長、お疲れ様です。
河野君…本日は楽しい一時ありがとう。
毛利君…楽しかったです。ありがとう。
安藤君…動物の楽しいショーを見て。ありがとう。

船津君、湊屋君、山口君、桐ヶ谷君…幹事さんご苦労様。
服部君…久々に童心に帰りました。寿司も楽しみです。
寺嶋君…水族館のあとの海鮮料理、幸せです。
宝子山君…シーパラ&寿司パラ、今夏最後のパラダイスタイム。
桐田君…イルカと一緒に泳ぎたかった。
福嶋君…どうやら見えた、ショーが。
高洲君…今日は夏休み、孫と楽しく遊びました。
村松君…八景島シーパラ、豪華になりました。10年ぶりかな。
矢部(房)君…暑いシーパラも海風の良さが判ります。
矢部(光)君…シンベエザメの「八兵衛」君、死んでしまって残念です。私は4月に見ているのでラッキー！
森澤君…暑かったですねー。秋はいつ来るのでしょうか。
草柳君…天気最高、海をひかえている逗子、災害に気を付けよう。

【出席報告】 会員数 48名(出席免除 6名) 出席数 30名:出席率 62.50% 前回修正出席率 60.00%

次週 9月4日は公式訪問日です



2014～15年度ガバナー 渡辺 治夫

輝ける魅力のあるクラブへ

- 10：30～11：00 渡辺ガバナー、小島ガバナー補佐 懇談
11：00～12：00 渡辺ガバナー、小島ガバナー補佐との懇談
会長・副会長・会長エレクト・幹事・パストガバナー補佐
12：00 会員集合 そろって拍手でガバナーを迎える
(例会開始までに全員 食事を済ませる)
12：30～13：00 点鐘 第2541回例会
13：00～13：30 渡辺治夫ガバナー 卓話
13：30～15：00 ガバナーとの懇談(質疑応答)
服 装：(ガバナーの意向により) クールビズで

スケジュール

八景島 水しぶきに歓声

家族同伴納涼会

藤吉会長の直営店で舌つづみ



三宅夫人の協力に感謝・ビンゴゲーム

8月21日、藤吉年度の納涼家族同伴例会が、横浜八景島シーパラダイスにて行われ、会員30名、家族その他20名が参加した。

アクアミュージアムで癒され、ドルフィンファンタジー・イワシのショーで感動。家族4人で参加された長野会員の賢剛君(4才)「釣ったアジを食べたヨ」。八景島のプログラムの一つには命の大切さと魚のおいしさを知る「食育」がある。

夕食は、昨年12月にオープンした藤吉会長の直営店「寿司パラ」で例会。

八景島の施設で一番の悩みは年間5億円の光熱費です、と事業第三営業部長・花上さんの話。

食べ放題・飲み放題「寿司パラ」でお腹は満腹。大野親睦委員長の初仕事でのビンゴゲームでは、三宅真九十夫人のご協力もあり、帰りは景品の鉢植えを抱えての納涼会でした。(担当：橘 武)

花上さんの話⇒続き：ショーとイワシ・イリュージョン
ショーでは失敗しても餌をあげています。サーカスだとムチを入れますが、ウチはあくまでもお友達目線です。イワシは最大5万匹いますが、逃げ足が速いので、他の魚にはほとんど食べられません。イワシ・イリュージョンは、隠しパイプで餌を噴射して流れを作っています。ハロウィンにはかぼちゃの形なども作ります。(服部)